

## 感染症発生動向調査情報(週報)

2014年32週(08月04日～08月10日)

### 山梨県内流行情報

29週にヘルパンギーナの県全体の報告数が警報レベル基準値の6.0を超えたため、警報レベルに入りました。その後、県全体の報告数は減少傾向にありますが、今週の報告数も終息基準値の2.0をまだ上回っているため、警報レベルが継続しています。

暑い日が続き体調を崩しやすい季節ですので、引き続き手洗いうがいなどを励行し感染を予防するとともに、十分な休養・栄養をとり、体調管理に気をつけましょう。

[今週の警報]ヘルパンギーナ(県全体/中北保健所管内/中北保健所峡北支所管内/峡東保健所管内/富士・東部保健所管内)

### 富士・東部管内流行情報

さまざまな感染症予防の標準予防策である手洗いうがいの励行、バランスのとれた食事をより一層心がけ、家族全体で体調の管理に留意しましょう。

### 定点報告の感染症

定点・・・定点当たり報告数

	インフルエンザ		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘	
	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点
全国総数	101	0.02	549	0.18	1660	0.54	2910	0.96	9936	3.26	1735	0.57
山梨県	-	-	-	-	9	0.38	14	0.58	46	1.92	5	0.21
中北	-	-	-	-	3	0.38	4	0.5	20	2.5	-	-
中北峡北	-	-	-	-	1	0.2	8	1.6	11	2.2	1	0.2
峡東	-	-	-	-	3	0.75	1	0.25	-	-	1	0.25
峡南	-	-	-	-	-	-	-	-	5	2.5	-	-
富士・東部	-	-	-	-	2	0.4	1	0.2	10	2	3	0.6
	手足口病		伝染性紅斑		突発性発疹		百日咳		ヘルパンギーナ		流行性耳下腺炎	
	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点
全国総数	3107	1.02	544	0.18	1911	0.63	52	0.02	11420	3.75	1024	0.34
山梨県	17	0.71	-	-	9	0.38	-	-	94	3.92	3	0.13
中北	4	0.5	-	-	2	0.25	-	-	35	4.38	-	-
中北峡北	4	0.8	-	-	2	0.4	-	-	15	3	2	0.4
峡東	-	-	-	-	-	-	-	-	15	3.75	-	-
峡南	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	-	-
富士・東部	9	1.8	-	-	5	1	-	-	27	5.4	1	0.2
	急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎	
	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点
全国総数	8	0.01	497	0.76	7	0.01	21	0.04	112	0.24	3	0.01
山梨県	-	-	10	1.11	-	-	-	-	-	-	-	-
中北	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
中北峡北	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
峡東	-	-	1	0.5	-	-	-	-	-	-	-	-
峡南	...	...	...	...	-	-	-	-	-	-	-	-
富士・東部	-	-	9	4.5	-	-	-	-	-	-	-	-

# 山梨県週別発生動向

疾病	推移	状況	32週		31週		30週		29週	
			定点	報告数	定点	報告数	定点	報告数	定点	報告数
インフルエンザ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
RSウイルス感染症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
咽頭結膜熱	減少しています	平年並みです	0.38	9	0.75	18	0.71	17	1.42	34
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	横ばいです	平年並みです	0.58	14	0.63	15	0.83	20	1.17	28
感染性胃腸炎	横ばいです	平年並みです	1.92	46	2.46	59	2.33	56	2.83	68
水痘	横ばいです	平年並みです	0.21	5	0.21	5	0.46	11	0.38	9
手足口病	横ばいです	平年並みです	0.71	17	0.88	21	0.83	20	1.13	27
伝染性紅斑	-	-	-	-	0.13	3	0.04	1	-	-
突発性発疹	横ばいです	平年並みです	0.38	9	0.38	9	0.13	3	0.17	4
百日咳	-	-	-	-	-	-	-	-	0.04	1
ヘルパンギーナ	減少しています	流行しています	3.92	94	5.25	126	7.58	182	8.63	207
流行性耳下腺炎	横ばいです	平年より少ない発生数です	0.13	3	0.13	3	0.17	4	-	-
急性出血性結膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	0.11	1
流行性角結膜炎	横ばいです	たいへん流行しています	1.11	10	1.67	15	1.11	10	0.67	6
細菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	0.1	1
無菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	-	-	-	-	0.2	2	-	-	-	-
クラミジア肺炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

推移と状況のコメントは、過去5年分のデータ(平均値等)に基づき表示しています。

## 全数報告の感染症

分類	疾病名	保健所名	性別	年齢
二類感染症	結核	中北	男	74
三類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	富士・東部	男	35